

平成 31年 07月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成31年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

宮城未来の家

グループの名称

宮城家づくり研究会

直近採択グループ番号

07-0755-0143

(グループ代表者)

代表者名

佐藤 貴史

代表者印

代表者所属先

株式会社佐史建設

代表者所在地

宮城県多賀城市伝上山一丁目11-5

代表者電話番号

022-362-7158

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社ツボイ

事務局担当者名

金川 将太

印

事務局郵便番号

963-8041

事務局所在地

福島県郡山市富田町字諏訪西50

事務局電話番号

024-966-0301

事務局FAX

024-952-2944

事務局担当者E-mail

kabutuboi9320301@nifty.com

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	宮城家づくり研究会			
H30採択グループ番号	07	—	0755	— 0143

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	宮城未来の家		
2. グループの名称(必須)	宮城家づくり研究会		
3. 結成年(必須)	2005	年	
4. グループHPの有無(必須)	無		
5. グループHPのURL(有の場合必須)			
6. H30採択グループ番号(必須)	07	—	0755 — 0143
7. グループの特徴	<p>宮城県の比較的雪も少なく住みやすい気候を生かし、自然の力である太陽熱、通風等、自然からの恵みを最大限活用した家づくりを基本とした上で、省エネルギーで地球にも優しい未来の家を重視した性能とする。 グループ員全社が、高気密高断熱パネルを採用している為、冬暖かく夏涼しい室内環境を実現でき、更に、グループ員全社がまとめて消費者にアピールできるのも特徴である。 毎月定例会も行っており、そこで事例発表なども行い、住宅性能グループ全体のレベルアップを図っている。</p>		
8. 代表者氏名(必須)	佐藤 貴史		
9. 代表者の所屬先(必須)	株式会社佐史建設		
10. 代表者所在地(必須)	宮城県多賀城市伝上山一丁目11-5		
11. 代表者電話番号(必須)	022-362-7158		
12. 事務局事業者名(必須)	株式会社ツボイ		
13. 事務局担当者名(必須)	金川 将太		
14. 事務局郵便番号(必須)	963-8041		
15. 事務局所在地(必須)	福島県郡山市富田町字諏訪西50		
16. 事務局電話番号(必須)	024-966-0301	17. 事務局FAX番号(必須)	024-952-2944
18. 事務局担当者E-mail(必須)	kabutuboi9320301@nifty.com		

グループの事務局体制

19. 事務局業務の外部委託の有無	無	20. 委託先業者名	
21. 専任担当者の配置の有無	無	22. 委託先担当者名	
23. 担当者連絡先(携帯電話)	---		
24-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	無	25-1. サポートを行う認定申請名	
24-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-2. サポートを行う認定申請名	
24-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-3. サポートを行う認定申請名	
26. グループ内情報共有手段の有無	無		
27. 情報共有の手段			

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原木供給	2	海外事業者から原木を調達するため、原木供給事業者名を特定できない
II. 製材・集成材製造・合板製造	2	
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	1	
IV. プレカット	1	
V. 設計	2	
VI. 施工	8	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

使用する地域材・要望戸数・申請実績

グループ名称	#VALUE!			
H30採択グループ番号	07	—	0755	— 0143

使用する地域材

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下の1、2、3、4の番号を番号記入欄に表記。	番号	国内・国外
■ 合法木材証明制度を利用する	国産材	1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(H18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品 (合法伐採木材等証明)	3	国内
■ 合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
□ PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国外
□ PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
□ SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
□ FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
□ FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
□ FIPCC認証制度を利用する	国産材		2	国内
□ クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
□ クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
みやぎ材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

今年度の希望戸数

タイプ	経験/未経験	要望戸数	内、地域材加算	内、三世代加算	
					今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)
B. 2019年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数(必須) (地域材加算要望戸数、三世代同居対応加算要望戸数は内数を記載)	長寿命型 長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	0 戸	0 戸	0 戸
		未経験工務店(4戸(8戸)未満)の申請戸数	14 戸	14 戸	2 戸
	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	0 戸	0 戸	0 戸
		未経験工務店(4戸(8戸)未満)の申請戸数	5 戸	5 戸	1 戸
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	0 戸	0 戸	0 戸
		未経験工務店(4戸(8戸)未満)の申請戸数	6 戸	6 戸	1 戸
	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	0 戸	0 戸	0 戸
		未経験工務店(4戸(8戸)未満)の申請戸数	12 戸	12 戸	2 戸
優良建築物の申請棟数		交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)	9 戸	9 戸	1 戸
			0 棟	0 m ²	

平成30年度の実績

C. 平成30年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)		高度省エネ型		高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)		優良建築物型	
	採択額	交付申請額	採択額	交付申請額	採択額	交付申請額	採択額	交付申請額
	330 万円	330 万円	110 万円	110 万円	140 万円	0 万円	0 万円	0 万円
	完了実績(竣工予定含む)額		完了実績(竣工予定含む)額		完了実績(竣工予定含む)額		完了実績(竣工予定含む)額	
	330 万円		110 万円		0 万円		0 万円	

D. 前年実績(達成・未達成)に対する理由

昨年度は、未経験工務店が長期と認定低炭素の枠を使い切ったので、そちらは、良かった。しかし、ゼロエネ枠が残ったことや、未だにグリーン化事業に申請する事に躊躇する様子が伺えたので、今年度は、グリーン化事業を推進し、消費者の為にもより良い住宅づくりに精進して参りたい。

